



運転記録簿 (Log book)

パワースパウト全シリーズ



記帳開始(西暦)

年 月 日 (据付完了日)

使用者 ; 住所、名前、連絡先等

著作権表示

PowerSpout Instration Log Book

登録会社名

EcoInnovation社(ニュージーランド)

商標表示

PowerSpout

日本代理店

株式会社イズミ

免責事項

当事者間で個別協議した場合を除き、本説明書による免責は以下の様に説明できます。

(a)メーカーの発表する如何なる書類上からの技術的精度、適応性等への保証は責任範囲内ではありません。

(b)メーカーの発表する如何なる書類上からの情報を基に実行し、又はその様な情報を利用実行後の直接的、間接的損失、損傷、（それが物的であれ、精神的であれ）等の使用者側での不利益に対する責任の対象者には、我々はなり得ません。メーカー発表全情報は、あくまでユーザーリスクとしてご利用下さい。

1. 据え付け完成時のデーター記録

完成時のデーターを以下の表に従って、記録します。それ以降の変化の原因追及や、システムのアップグレードの資料に役立ちます。(購入後 11 か月以内に)記入後購入先にお送りください、保障の開始が始まります。

据え付け時のデーター	
機種名、名称(例：LH250Pro)	
シリアル番号(銘板参照)	
購買の記録 (仕入先、注文番号、日付等)	
据え付け完成日	
据え付け場所	
高低差 (直線方向)	m
取水場所での流量	リッター・秒
導水管内径	m
導水管総延長距離	m
ノズル个数、ノズル開口量	Pce., mm
タービン停止時の静圧	kPa/PSI
タービン動作時の動圧	kPa/PSI
発電機作動安定時の温度	冷たい、暖かい、熱い
MPPT 電圧、蓄電池直結電圧 (丸で囲む)	V
解放電圧(off-load, voc)	V
電線総延長距離	m
電線の太さ	mm ²
発電機のコード名	100/80/60/60dc- ____ S- ____ P delta/star
充放電制御器の詳細	
インバーター、メーカー、モデル kW 等	
その他	
性能データー	
タービンでの実際の流量	リッター・秒
整流器出力端子での DC 電圧実測値	V
蓄電池端子での DC 電圧	V
発電電流値	A
その他	

全システムの写真を多めに撮り、記録されることをお勧めします。

2. 保守について

定期的に保守を行いシステムの正常性を維持します。調子が悪くなくても、早期復帰が可能とする為に必要です。

2.1 短期間保守

システムの状況をモニターし、調子のおかしい場所を発見し問題を解決します。保守点検の回数は状況ごとに異なりますので、一概に言いきることはできません。据え付け完成後の一カ月は毎日見回る事も有効で、その後、安定確認後は週毎に、その後月毎に、最後には3カ月に一度が有効です。

出力の監視が一番有効です。メーター類を見やすい場所に設置し、そのデータから何がおかしいか割り出せます。下記の表を参考にして、ご自分で環境に役立つ記録簿に改良してください。

日時										
出力V										
出力A										
蓄電池の比重										
蓄電池の水レベル										
ダミー負荷の作動確認										
取水場所の水量は十分ですか										
取水口のゴミ状況										
その他 (コメント)										

2.2 年間保守

導水管全般の検査は一年に一回行い破損、変形、等の正常性を検査します。

一年に一回検査する箇所は；蓄電池の端子、充電制御器、インバーター、ヒューズ、ダミー抵抗。緩んでいる場合、再固定してください。熱で破損、腐食などは修理が必要です。この点検時は、発電機を停止し、全システム停止し、その後インバーターや蓄電池ヒューズを取り外せます。特にダミー抵抗と蓄電池端子の点検を慎重に行ってください。

